

音楽とは 横への感性なり!

合唱団ホームページアドレス
<https://www.wiengifu.org>

4月号

2023年4月1日

編集・発行

ウィーン岐阜合唱団

まち ごと おどたの
岐阜の街 ウィーンの如く 音楽し 作:音楽総監督 平光保

第24回

ウィーン岐阜合唱団

定期演奏会



瑞穂市総合センター サンシャインホール (2023.3.26)

ウィーン岐阜管弦楽団の演奏とともに歌えることの贅沢さをかみしめて

岐阜・アルト 安藤 厚子

ウィーン岐阜合唱団への入団のきっかけは、新聞紙上での団員募集の記事でした。まるで冬眠から目覚めた熊が、雪解けの中で美しく咲き誇る一輪の花を見つけた時のような感動と衝撃が走りました。

「一度は第九を歌いたい。」とかねてから思っていた私。仕事、育児、介護などに追われ、大学時代を最後に合唱と縁遠くなってしまったところ、この団員募集の新聞記事が私の背中を力強く押してくれました。その勢いで門をたたくと、窓口となられていた清水みちこさんの対応が、とてもソフトで見学へのレールをスムーズに敷いてくださいました。

早速見学に行くと、檀上で指揮をされる平光保先生のお姿が輝いていらっしゃって、隣で

一緒に歌ってくださった新田ひとみさんを始め皆さんの歌声がとても美しく、混声合唱の楽しさが蘇ってきて、再び衝撃が走りました。と同時に長年のブランクで声が出ない自分に改めて直面し、入団を躊躇してしまいました。そんな中で「来週も来てね。」と優しく声をかけていただいたおかげで、次回の練習日へと心を繋ぐことができ、2022年11月にアルトとして入団させていただくことになりました。

3月23日のオケ合わせの日、早めに行けばプロのオーケストラの練習風景を見学することができるということで、このようなチャンスを逃しては勿体ないと思い、仕事を早退させてもらって、大垣北地区センターに向かいました。会場へは順調に行くことができたのですが、ホールの中の扉を開ければオケの練習の妨げにならないで入室できるかがわからず、暫く様子を伺いながら休憩時間が来るのを待ちました。すると、様々な音色で迫力のあるオーケストラの演奏や、伴和子先生の透き通った美しい歌声が、扉を通して廊下まで響き渡って聴こえ、胸が高まりました。やがて、入室のチャンスが巡ってきて扉を開けると、普段とは全く違う風景が、目の前に広がりました。

休憩時間が終わり平光先生が前に立たれると、それまで談笑していた演奏者の方々の表情がきりっと締まり、練習が再開されました。

途中で平光先生が、指揮を止めてティンパニーの演奏者の方に、音量調整のお話をされました。そういった時も、他の楽器の演奏者の方も、自分のことのように真剣に耳を傾けられ、何やらメモを取ってみえました。プロの演奏者の方は、それぞれ自分の楽器演奏の技術を磨くと共に、どうしたらお互いが響きあえるのかも絶えず考えてみえるようで、緊張した空気が流れました。それ以外の場面でも、一緒に音楽を作り上げるための姿勢を垣間見ることができ、学びの多い時間となりました。

こうして今回プロのオーケストラのリハーサルを見せていただいたことで、長年このオーケストラと合唱団を指揮されてみえた平光保先生に、益々尊敬の念が深まりました。

そして、オケ合わせの休憩時間に、伴和子先生からいただいた「WBC日本代表選手のように最後まで諦めないで、みんなを信じて、心を一つに、やれるだけのことをやる。」のお言葉が心の奥底まで届きました。

こうして3月26日演奏会当日、この素晴らしいウィーン岐阜管弦楽団とともに歌えることの贅沢さをかみしめながら、平光先生のご期待に添えるよう、私たち合唱団も心を一つにして大きな楽器となって、オーケストラの音量に負けないよう響き合うことができ、満足のいく演奏ができました。

私にとってウィーン岐阜合唱団の団員になれましたことは、誇りであり、かけがえのない宝物となりました。雪解けの中に咲いていたあの美しい一輪の花は、想像を遥かに超えた素晴らしい花でした。

最後になりましたが、この演奏会の陰に役員の皆様の計り知れないご尽力がありましたことに、心から感謝申し上げます。

最高です!! ～初演奏会を迎えて～ 大垣・アルト 吉田 美希子

ほんの4か月前にはこんな素敵な感動を体験できるなんて、誰が想像できたでしょう！

私は、子育てを終えた頃から空の巣を埋めるように、クラシックではないのですがヴァイオリンやピアノやオーケストラのコンサートを聴きに行くようになり、特に弦楽器の音色は琴線に触れました。そんな「歌」のない音楽を楽しんでいた私ですが、漠然といつかは「第九」を歌ってみたいとは思っていましたが、まさか本当に「歌う」ことに挑戦する日が来るとは夢にも思っていませんでした。ある日、何気なく新聞をめくっていたら「オーケストラと一緒に歌いませんか!？」という記事が目飛び込んできました。え!?素人の自分でもオーケストラと同じ舞台に立てるのか!?と想像しただけで、ワクワクが止まりませんでした。すぐにでもこの合唱団に入りたいと思ったものの、いくら素人でもよいといえども本当に合唱経験もなく歌えない私にはハードルが高すぎるとしばらく躊躇していましたが、勇気を振り絞ってとりあえず見学することにしました。とりあえず見学だけ…とはいえ、気持ちは入団する気満々でしたが、周りにはみんな音大卒か音楽の先生か?!と思うほどのハイレベルな美しい歌声で、自分の下手さ加減にへこみましたが、毎回熱心にご指導いただける平光先生をはじめ諸先生方の音楽を肌で感じる事が出来る上に、団員の皆さんがとても親切で温かく、特に初めての私にとっても親切にしてくださいました山田さんの存在は大きく、また、一緒に楽しもう!一緒に頑張りましょう!と声をかけてくださる団員の皆さんのおかげで、この素晴らしい合唱団の一員になるべく頑張りましょうと決心しました。

それ以来、毎日の通勤の行帰りの車の中でCDを聞き、家では楽譜を見るという毎日になりました。発声の時に必ず言われる「軟口蓋を上げる」「声帯を下げる」感覚が全くわからず、まず軟口蓋ってどこ?状態からです。歌っていれば何とかなる…そんなはずもなく、自分の下手さ加減に嫌気もさしてきましたが、残すところ2週間となり緊張感も高まってきた強化練習の時の伴先生の「あくびをしてはいけない場面で我慢する感じ」という言葉を聞き、これか!と目が覚める思いでした。目が覚めたからと言ってもできるとも限らず、まだまだ不安要素はたくさんありますが、素晴らしいオーケストラと素晴らしい歌声の先輩たちのおかげで大船に乗った気持ちで演奏会を迎えることが出来そうです。

さあ、いよいよ本番です!最高にわくわくドキドキ!(いや、あまりにも早くからドキドキしすぎてドキドキ疲れしてしまいました)ちょっと舞い上がってあやうく登壇順を間違えるところでしたが、無事舞台上がり演奏が始まると、ドキドキしていることも恥ずかしさも我を忘れてどこかに吹っ飛び、平光先生の踊るような楽しい指揮に引き込まれ、オーケストラの音色や合唱団の皆さんの美しいハーモニーに魅了され、気が付けば夢のようにアツという間に終わってしまいました。拍手喝采とともにブラボー!の声!何とも言えない感覚です!セロトニンのシャワーを浴びるがごとく天井から降り注ぐライトを見上げ、ああ感無量です!!

素晴らしい経験ができたことは人生の宝物であり、きっかけはオーケストラへの興味からでしたが、「合唱」の楽しさを覚え、「歌う」ことで脳をはじめ身体への良い影響も実感し、今後の人生も楽しみになってきました。自分一人では何もしないですが、先生の熱心なご指導の下、役員の皆さんの並々ならぬご尽力や皆さんの団結力で、こんなに多くの観客に感動を届け、素晴らしい体験ができるなんて本当に感謝が付きません。終了後、余韻を引きずり初の打ち上げに参加しました。間近でヴァイオリン兄妹のアンサンブルや弦楽4重奏の演奏を聴き、もうなんと至福の一日なのでしょう!最高です!!

4月～6月の練習予定

♪～準備が先、声は後～♪

平日 (18:30～20:30)		日曜 (14:00～16:00)
岐阜 長森コミュニティーセンター	大垣 大垣市南地区センター	各務原 ウィーン岐阜ホール
4月6日(木)	4月7日(金)	4月9日(日)
4月13日(木)	4月14日(金)	4月16日(日)
4月20日(木) 休み	4月21日(金) 休み	4月23日(日)
4月27日(木)	4月28日(金)	4月30日(日)
5月4日(木) 休み	5月5日(金) 休み	5月7日(日) 休み
5月11日(木)	5月12日(金)	5月14日(日)
5月18日(木)	5月19日(金)	5月21日(日) 14:30～16:30
5月25日(木)	5月26日(金)	5月28日(日) 14:30～16:30
6月1日(木)	6月2日(金)	6月4日(日)
6月8日(木)	6月9日(金)	6月11日(日)
6月15日(木)	6月17日(金)	6月18日(日)
6月22日(木)	6月23日(金)	6月25日(日)
6月29日(木)	6月30日(金)	

🎵 スプリングコンサート 🎵 の案内

2023年4月24日(月) 開演 11:00 (開場 10:30)

ウィーン岐阜ホール(ときめき) 各務原市蘇原花園町2-66-12 ☎058-383-7335

♪プログラム♪ 第1部 Vn 楽興の時 シューベルト Vo アヴェ・マリア マスカーニ
 ロマンズへ長調作品50 ベートーヴェン かあさんだけは忘れない 平光 保
 ラ・クンパルシータ ロドリゲス < 他 >

第2部 ミュージカル「ぞうれっしゃがやってきた」 藤村 誠一郎

Violin 平光 真彌 Vocal 栗木 順古 Piano 平光 保

(後援/日本指揮者協会・愛知県立芸術大学音楽学部同窓会岐阜支部)

栗木先生(ながら児童合唱団指導者)からのメッセージ

今年12月のウィーン岐阜合唱団の定期演奏会に、ながら児童合唱団員が出演させていただきます。
 ありがとうございます。戦争を知らない子どもたちに、引き継がれていきたい作品であり、
 この先も、引き継いでいってほしいと思っています。この物語を知った子供たち、歌った子供たちは
 きっとこころ豊かで優しい子どもになるでしょう。そう願います。

演奏会 2,000円(定員49名まで) 宴会 2,000円 12:30～(定員27名まで)

申し込み 田中:090-1626-8697、高橋:090-9933-9374 まで

広報より 皆様からのご意見・ご投稿をお待ちしております。ご投稿・ご質問等は下記までお問い合わせ下さい。

坂井 俊郎 mail: sakai_gifu@yahoo.co.jp 090-7041-9133高橋 なお子 mail: wien.chorus2021@gmail.com 090-9933-0374